

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う大学受験等の 機会の確保に関する緊急提言

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染が確認された生徒や濃厚接触者と判断された生徒は長期の療養や自宅待機を余儀なくされることから、卒業予定者の進路への影響が懸念される場所である。既に、高等学校においてクラスターが発生し、総合型選抜の受験を断念せざるを得ない生徒も出ている。

また、今後予定されている医師、歯科医師、看護師及び薬剤師国家試験等、就職の際に必須となる国家試験についても、感染が確認された場合等は受験できなくなる恐れがある。

こうしたことから、感染が確認された場合等において、大学入試や就職の際に必須となる国家試験の受験機会が最大限に確保できるよう、以下の点について提言する。

- 1 各国公立私立大学等で実施される学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜について、新型コロナウイルス感染症への感染等により受験ができない場合に、各大学が代替日程等を設定して受験機会を与えるなどの柔軟な対応を行うよう、国から各大学等に対して協力を依頼するなどの支援をすること。
- 2 医師、歯科医師、看護師及び薬剤師国家試験等、就職の際に必須となる国家試験について、新型コロナウイルス感染症への感染等により受験ができない場合に、各国家試験の実施者が代替日程等を設定して受験機会を与えるなどの柔軟な対応を行うよう、国において、関係機関に対する適切な支援をすること。

令和2年12月18日

全国知事会会長 徳島県知事 飯泉 嘉門

文教・スポーツ常任委員会委員長 香川県知事 浜田 恵造

次世代育成支援対策プロジェクトチームリーダー 滋賀県知事 三日月 大造